

## 同志会緊急コメント

3月議会定例会中の3月17日、突如、今夏に行われる参議院選挙に出馬するとして、前高松市副市長 岡内須美子氏が辞表を提出した。

このことは、高松市のナンバー2である副市長という要職についているにもかかわらず、平成22年度予算案等を初め、今後1年間の市政運営の方向性を定める重要な議会審議を放棄したととられてもいたし方のない暴挙であり、議会軽視も甚だしく、この時期、公人として決してあってはならない許しがたい行為である。

また、出馬の意思決定までには、少なからず時間がかかったことを思うと、2月、3月の繁忙期に公務を放棄し、私事にかまけ、市民をないがしろにした今回の行為は、まさに市民に対する背信行為であると断ぜざるを得ない。

よって、我々同志会は、岡内須美子氏に対し、強く強く猛省を促すものである。